No. 1 1 3 8, June

☆ まちがい英語をおぼえてた ***** ①

中学で学んだ英語。今までずっと信じてた言い方がまちがってたなんて -----「今何時ですか。」「ちょうど3時です。」をまちがえてたんです。

"What time is it now?" "It's just 3 o'clck" とおぼえていたのですが、こ れが違い。

- ① What time is it now? の now は付けない。
- ② It's just 3 o'clck. の just を付けると、文脈によっては 「まだ」。「やっ と」の意味になり、誤解を招くことがある。「ちょうど 」の意味にしたけれ ちょうと とするか

If It's exactly 3 o'clck. It's 3 o'clck sharp.

のように言うのですって。

なるほどん

exactly

☆ まちがい英語だった ******

「スキーで脚を折った」を英語では、

I broke my leg while skiing.と言った。でも、それは、まちがいでした。 なぜなら、この文では、自分の脚をわざと自分で折ることになる文、だからです。、 主語が I、目的語が my leg で、 自分で自分の脚を折ることになるのですね。まさ か自分で自分の脚をわざと折る人はいないでしょう。

スキーをしていて確かに脚を折った。(何が原因かわからないが、はっきりしてい ることは、折られた脚を自分は持っている状態で

あるということである。これを英語にすると、

I broke my legs?

自分で脚を折ったって?

I had my legs broken while skiing. となります。 No.kidding. 冗談じゃない。 折られた脚を、所有すること 脚を折った 折られた脚を had (持っている=所有している)

(注) had は 過去完了の had ですが、ご存じ have = 持つ・所有すると言う意 味であり、学生時代に 現在完了。過去完了の 形として学んだのは、きっ と理屈を教えると、ややこしいと先生が思われたのでしょう。

• I was broken my leg. も間違いです。 I was broken までを文にするとわ かりやすいですね。「私は折られた。」となって、私自身が折られるのですから 変ですね。ここはやはり、「折られた脚を持つ」と言う英語感覚で行きましょう。

脚を折られとのなら My leg was broken.

(I was broken my leg.の文はなりたちません。)

Yoshi